

6月の健康カレンダー

●健康相談・個別健康教室

内容	日	曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定、体脂肪測定など	3	水	9:00～	緑保健康福祉センター
	8	月		中央公民館(旧三原公民館)
	15	月		10:30
	24	水		福良地区公民館(旧南淡公民館)

●愛育班活動

内容	日	曜日	場所
愛育班活動	18	木	沼島総合センター

●乳幼児健康カレンダー

()は対象

内容	日	曜日	受付時間	場所
母親学級	18	木	13:15～13:30	
4か月児健康診査 (27年1月生)	2	火	12:30～13:00	
(27年2月生)	30	火		
10か月児健康診査 (26年8月生)	23	火	12:30～13:00	
1歳6か月児健康診査 (25年11月生)	9	火	12:30～13:00	
2歳児歯科健診 (25年3月生)	17	水	13:00～13:30	
3歳児健康診査 (24年5月生)	16	火	12:30～13:00	緑保健康福祉センター
就学前5歳児健康診査 (22年6月生)	22	月	12:30～13:00	
強い歯大好き健診 (24年3月・24年9月生)	10	水	13:15～13:45	
育児相談 (26年4月生)	12	金	13:30～14:00	
(26年11月生)	19	金		
食育講座赤ちゃん栄養サロン (27年1月生)	25	木	9:45～10:00	
遊びの教室(予約制)	4	木	9:30	
発達支援相談(予約制)	4	木	13:30～	

※各種教室・相談のお問い合わせは、健康課(☎43-5218)まで

時間外診療病院	休日応急診療所(広域消防南淡分署 ☎53-1536)
月 平成病院	診察日 9:00～11:30 13:00～16:30 19:00～22:30
火 平成病院 八木病院	7日(日) 斉藤雅文 医師 大鐘俊彦 医師
水 中林病院 南淡路病院	14日(日) 穀内純江 医師 穀内勇夫 医師
木 翠鳳第一病院	21日(日) 高田育明 医師 畑田卓也 医師
金 中林病院	28日(日) 柴田亮平 医師 渡辺 優 医師
土 翠鳳第一病院	

平日18:00～23:00
土曜13:00～23:00

●いずみ会リーダー養成講座

内容	日	曜日	時間	場所
食中毒予防・手洗いチェック	23	火	10:00～12:30	緑保健康福祉センター

●献血

日	曜日	受付時間	場所
5	金	11:30～16:00	福良地区公民館(旧南淡公民館)

●阿波踊り体操(いずみ会主催)1回100円

内容	日	曜日	時間	場所
阿波踊り体操	3	水	10:00～	緑保健康福祉センター
	17	水		

認知症を支える家族の会 スマイル

認知症の介護の悩みを一人で抱え込んでいませんか?日ごろの思いを話し合える場です。
日時 6月10日(水)14:00～15:00
場所 中央公民館2階 視聴覚室
☎地域包括支援センター☎43-5237

毎年6月は「食育月間」 毎月19日は「食育の日」

国は、毎年6月を「食育月間」、毎月19日を「食育の日」としています。毎月19日には家庭で、地域で、食育を広げていきましょう。
南あわじ市では、平成27年度から10年計画で健康南あわじ21(健康増進計画及び食育推進計画(第2次))を施行しています。
☎健康課☎43-5218

小児救急医療

◆小児夜間救急電話センター
毎日午後10時～午前6時までの間、医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。電話センターへ電話していただくと看護師が症状を聞き、必要な時は当日の担当医療機関を紹介します。
☎小児夜間救急電話センター☎44-3799

◆休日小児救急診療
日曜・祝日・年末年始の午前9時～11時30分、午後1時～4時30分(受付時間)までの間、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設し、救急患者に対応しています。
☎洲本市応急診療所☎24-6340

お申し込みは
健康課まで

町ぐるみ健診では2年に1回、偶数年齢で
乳がん検診・子宮頸がん検診を受けましょう

☎健康課☎43-5218

乳がん検診



乳がんは女性が患うがんの中で最も多いがんで、30歳から64歳までの働き盛りの女性のがんによる死亡の1位になっています。一生涯に一度は乳がんになる女性は数年前までは20数人に1人と言われていましたが、最近では12人に1人とされています。自分の乳房の状態を把握しておくことが変化に気づく第一歩です。入浴する際などに自分でも乳房をさわる習慣をつけましょう。検診を受ける年齢に達していなくても、乳房にしこりや異常を感じたら、専門の医療機関を受診するようにしましょう。町ぐるみ健診では、40歳以上の人に検診を推進しています。先進諸国では60～80%の女性が受診していますが、日本の女性の乳がん検診の受診率はわずか20%程度です。市の受診率も26年度は25.5%と低い状態ですが、14人が乳がんと診断されています。

受診対象 40歳以上の女性で、平成28年4月1日現在において偶数年齢の人
受診の流れ ①健康課へ申込み、②健康課から受診票が届く、③医療機関に予約して受診する
検診期間 平成27年5月25日～平成28年3月31日
検診項目 問診、視触診、マンモグラフィ
費用 1,700円(医療機関で支払い)

子宮頸がん検診



子宮頸がん細胞は原因となるHPV(ヒトパピローマウイルス)の感染から5～10年で増殖するといわれています。子宮頸がんは、女性の命はもちろんのこと、妊娠や出産の可能性まで奪ってしまう、生活や人生に大きな影響を及ぼす病気ですが、定期的な検診によってがんになる前の状態(前がん病変)を発見することができ、がんになる前に治療が可能な病気です。町ぐるみ健診では、20歳以上の人に検診を推進しています。先進諸国では60～80%の女性が受診していますが、日本の受診率は30%も満たしていません。市の受診率も26年度は23.7%です。そのうち36人は、精密検査が必要と診断されています。

受診対象 20歳以上の女性で、平成28年4月1日現在において偶数年齢の人
受診の流れ ①健康課へ申込み、②健康課から子宮がん検診受診票が届く、③予約指定日に受診する(指定日に都合が悪い人は変更可能日時を設けています)
検診期間 町ぐるみ健診期間中(6月26日～9月7日)のうち12日間
※日程は申込み者に通知します
費用 1,200円

受けよう!

受けよう!町ぐるみ健診(6月26日から9月7日まで)。申込みは健康課(☎43-5218)まで

受けよう!

受けよう!町ぐるみ健診(6月26日から9月7日まで)。申込みは健康課(☎43-5218)まで